

1. 教育目標と目指す学校

教育目標	育てたい生徒像
1 学び考える人	確かな学力を基に、自ら考え、自らを律して主体的に行動できる人
2 優しく心豊かな人	お互いを尊重し、思いやりの心を大切にしながら、支え合うことができる人
3 鍛え努力する人	心身を鍛え、目標に向けて最後までやり遂げる強い意志を持った人

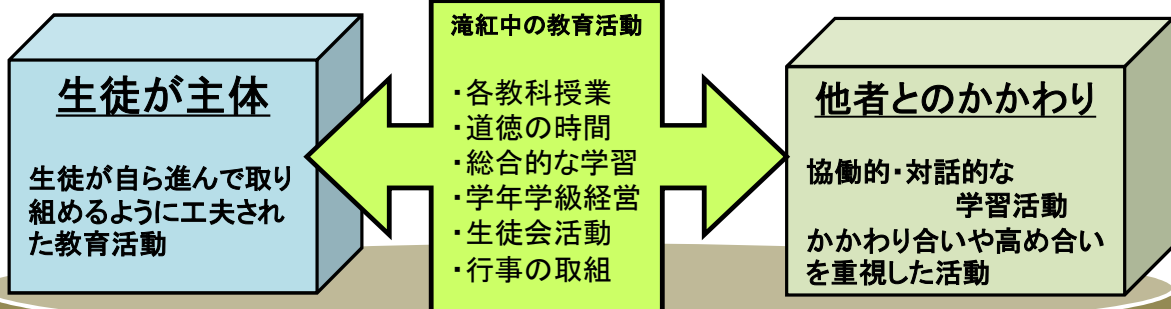
目指す滝野川紅葉中学校像

- 1 正義がみなぎり、心の落ち着きと潤いある教育環境が整備された学校
- 2 思いやりの心と、互いに認め合い、励まし合い、高め合う人間関係がある学校
- 3 生徒が主体的に深く学び、生徒が進んで表現する授業が展開される学校
- 4 明るく元気に、何事にも全力でみんなで一致団結・協力して取り組む学校

令和3年度 教育活動の方針

教育活動スローガン

「大好きです！笑顔とあいさつあふれる滝紅中」



〔土台・基盤〕 安全・安心な学校生活 ・落ち着いた教育環境 〔土台・基盤〕

【GIGAスクール構想】
【滝紅中の現状と課題】
【北区教育ビジョン2020】

【新学習指導要領の趣旨】
【都・北区の教育目標】
【社会が教育に求めるもの】

2. 今年度の取組目標と方策

<目標1> 主体的に学び、進んで表現する生徒の育成（今年度の校内研修のテーマ）
【重点目標】 ～課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を育成する授業を実践する～

- 1 新学習指導要領の「主体的対話的な深い学び」が言語活動の延長線上にあることから、様々な形の言語活動の工夫・実践を通して、生徒の思考力、判断力、表現力を育成する。
- 2 北区GIGAスクール構想を土台として、これまでの授業実践にICTを積極的に取り入れ、生徒の学習に対する「興味関心を高める」とともに、生徒同士が教え合い学び合う「協働学習」や生徒の能力や特性に応じた「個別学習」、「わかりやすい授業」を実践する。
- 3 生徒が見通しを持って授業に臨むことができ、また1単位時間における学びを確実なものにできるように「ねらいの提示（課題把握）」→「展開（教師による指導、個人思考、集団思考、学び合い等のメリハリ）」→「振り返り」のスタイルの授業を実践する。
- 4 北区学校ファミリーを基盤とした幼小中一貫教育の趣旨を基盤として、小中高の学びのつながりと学びの連続性を意識・活用した授業を実践する。
- 5 スタディサプリや授業動画等の活用、意図的計画的な宿題の実施など、授業と家庭学習の組み合わせた学習活動を実践し、家庭における学習習慣の定着を図るとともに、新学習指導要領が示す確かな学力を身につけさせる。
- 6 学習調査（北区、都、国）の学習調査や到達度テスト等の結果分析を通して生徒一人一人の学習状況を把握し、それに基づいた個別指導や授業改善等の対策を実践する。

<目標2> すべての教育活動の土台となる「落ち着いた教育環境」を築く

- 1 道徳教育と人権教育の充実
- 2 相手の話を聞く姿勢とあいさつ習慣の向上
- 3 生徒を大切に生活指導の充実

<目標3> 安全・安心をすべてに優先して教育活動を行う

- 1 いじめや暴力を決して許さない指導の徹底
- 2 学校不適応生徒やいじめ被害者、学校事故への誠意ある対応
- 3 避難訓練等の安全指導の充実

<目標4> 開かれた学校と教職員が働きがいのある環境を築く

- 1 教育活動に関する積極的な情報提供
- 2 家庭・地域との連携の充実
- 3 ライフワークバランスのとれた職場環境の構築